

多元系機能材料研究会企画シンポジウム

「CIGS系太陽電池の作製プロセスの進展と残された課題」

8月29日(月) 13:00~17:40

山形大学(山形県山形市小白川町一丁目4-12)L会場 基盤教育棟1号館 2F-122

2010秋の応用物理学会講演会より、新たに14.6「化合物太陽電池」のセッションが設けられ、CIGSやCZTSなどの多元系多結晶薄膜太陽電池に関する研究の活発化と共に、新規参入企業や研究機関などが増加している。しかし、これら材料特有の結晶成長やプロセス技術に関し、未だに不明な点が多く残っているのが現状である。本シンポジウムでは、近年注目を浴びているCIGS太陽電池の結晶成長・プロセス技術の視点から、基礎から現在までの進展の紹介および、未だに解決できない「残された課題」に焦点を絞ることにより、CIGS太陽電池のさらなる高効率化作のために必要なアイデアについて議論する。

講演題目	講演時間	所属	講演者名
イントロダクトリートーク	13:00 ~ 13:05	東理大	杉山睦
CIS 太陽電池開発の進展 - 真空プロセスから非真空へ -	13:05 ~ 13:50	東工大	山田明
CIGS 太陽電池のポテンシャル -組成・欠陥制御から高性能低コスト太陽電池へ-	13:50 ~ 14:25	産総研	仁木栄
セレン化/硫化成長の特徴と Cu(In,Ga)(S,Se) ₂ の成長プロセス	14:25 ~ 15:00	東理大	杉山睦
休憩	15:00 ~ 15:15		
CuInSe ₂ 系太陽電池における バッファ層と界面制御	15:15 ~ 15:50	立命館大	峯元高志
希少金属を含まない CZTS 系 薄膜太陽電池の開発	15:50 ~ 16:25	長岡高専	片桐裕則
CIS 系スーパストレイト太陽電池の開発	16:25 ~ 17:00	パナソニック 電工	根上卓之
ソーラーフロンティア(株)における CIS 系薄膜太陽電池製造技術	17:00 ~ 17:35	ソーラー フロンティア	櫛屋勝巳
クロージングトーク	17:35 ~ 17:40	新潟大	坪井望